



様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和元年 8月 29日

那覇市長 城間 幹子 殿

提出者

住 所 沖縄県南城市玉城字前川1188番地

氏 名 街クリーン 株式会社
代表取締役 赤嶺 太介

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、 30 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	街クリーン 株式会社
事業場の所在地	沖縄県南城市玉城字前川1188
事業の種類	06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

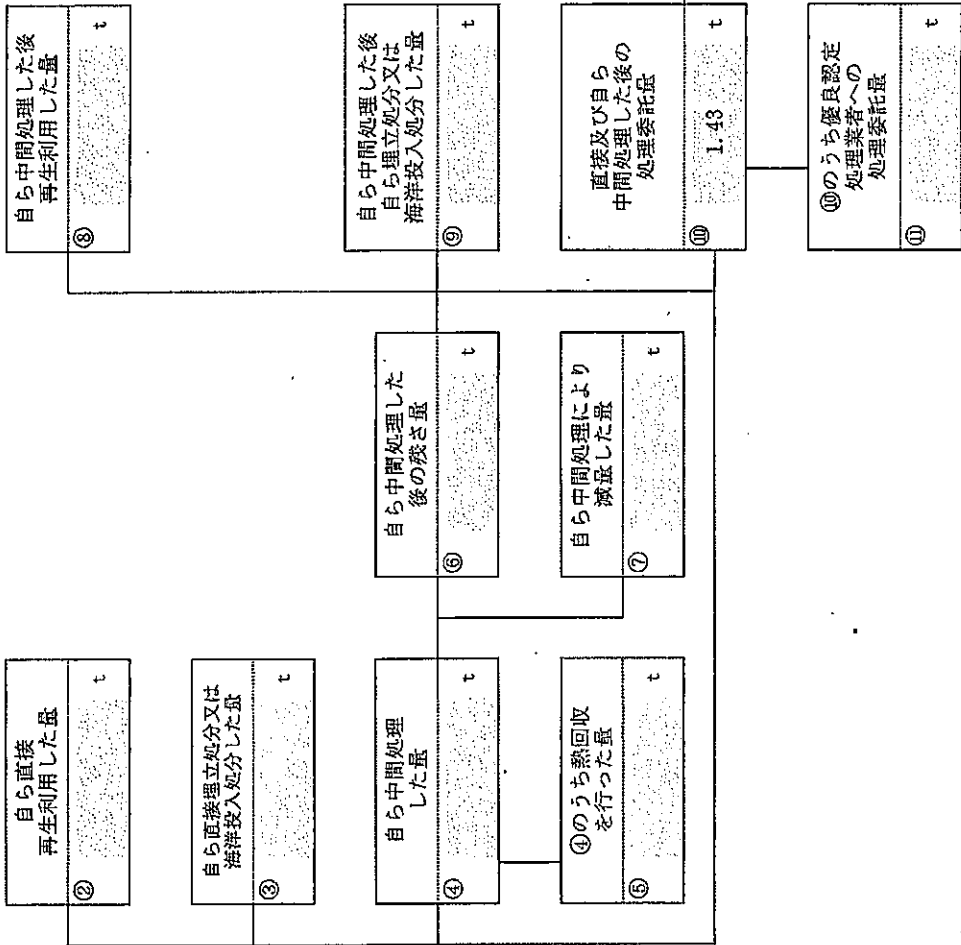
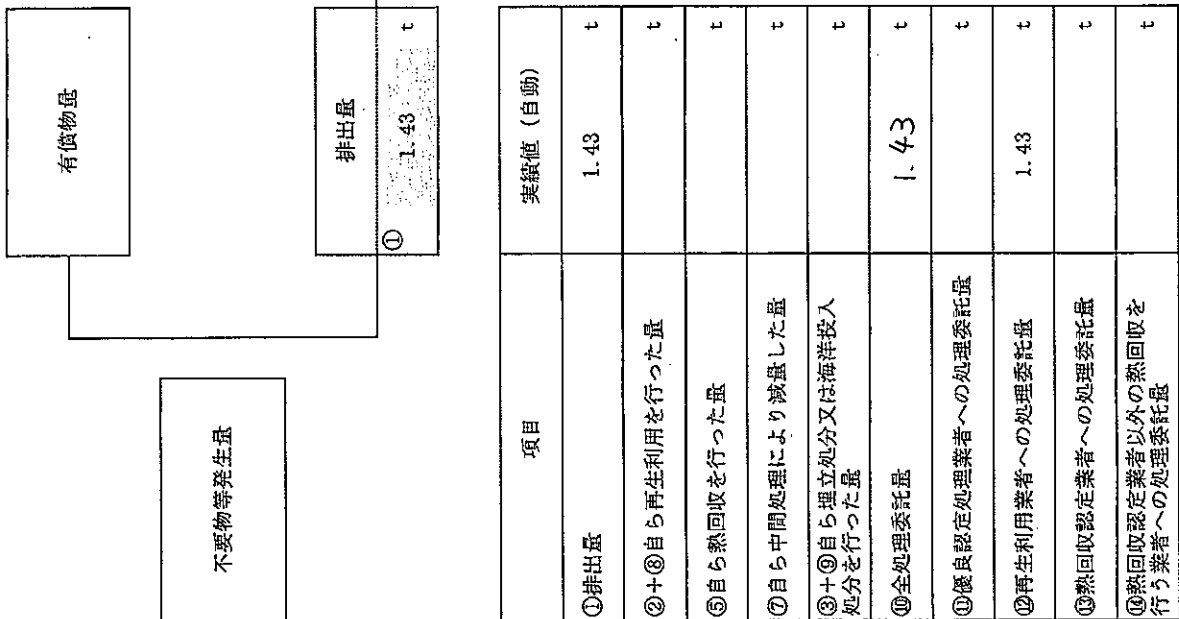
項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	0.00 t	全 処 理 委 託 量	0.00 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	再生利用業者への処理委託量	0.00 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

※事務処理欄

(日本工業規格 A列4番)

(産業廃棄物の種類 : 廃油)

計画の実施状況

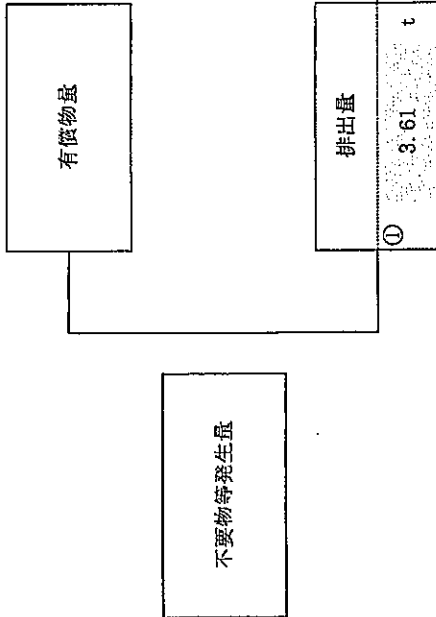


⑩のうち再生利用業者への処理委託量	1.43	t
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量		t
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

項目	実績値 (自動)	単位
①排出量	1.43	t
②+⑧自ら再生利用を行った量		t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+⑩自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		t
⑩全処理委託量	1.43	t
①優良認定処理業者への処理委託量		t
②再生利用業者への処理委託量	1.43	t
③熱回収認定業者への処理委託量		t
④熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

(産業廃棄物の種類 : 廃プラスチック)

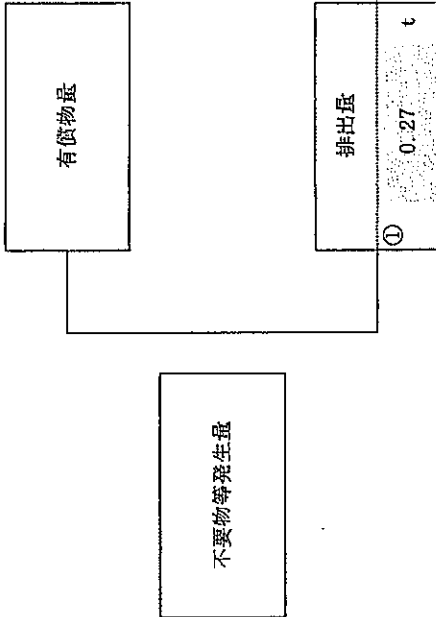
計画の実施状況



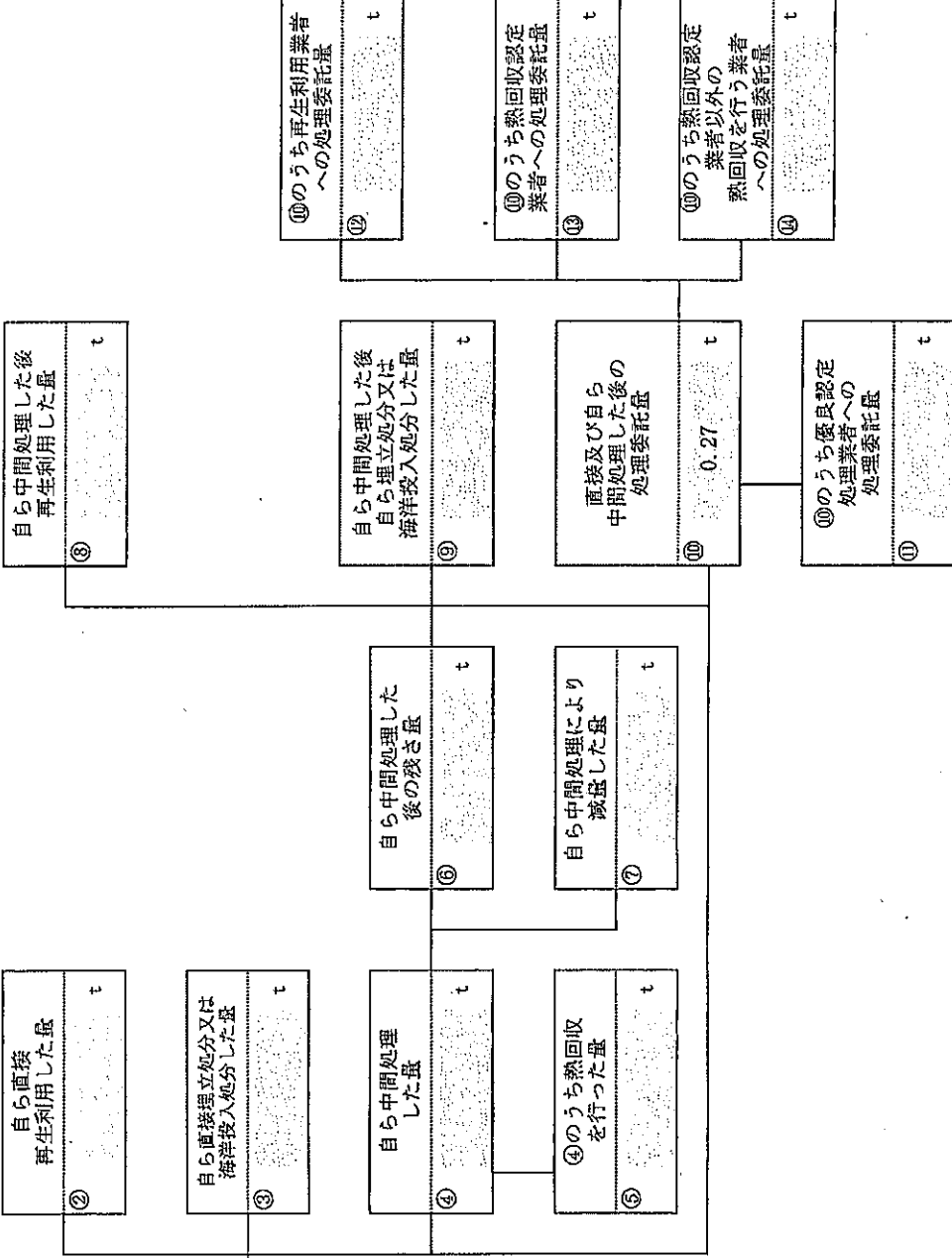
項目	実績値 (自動)
①排出量	3.61 t
②+③自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	3.52 t
⑩全処理委託量	0.09 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

(産業廃棄物の種類 : 紙くず)

計画の実施状況



項目	実績値 (自動)
①排出量	0.27 t
②+③自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	0.27 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t



⑩のうち再生利用業者への処理委託量 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 t

⑩のうち熱回収を行う業者以外の業者への処理委託量 t

③ 自ら中間処理した後の再生利用した量 t

⑥ 自ら中間処理した後の埋立処分又は海洋投入処分した量 t

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 t

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 t

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量 t

⑦ 自ら中間処理により減量した量 t

② 自ら直接再生利用した量 t

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 t

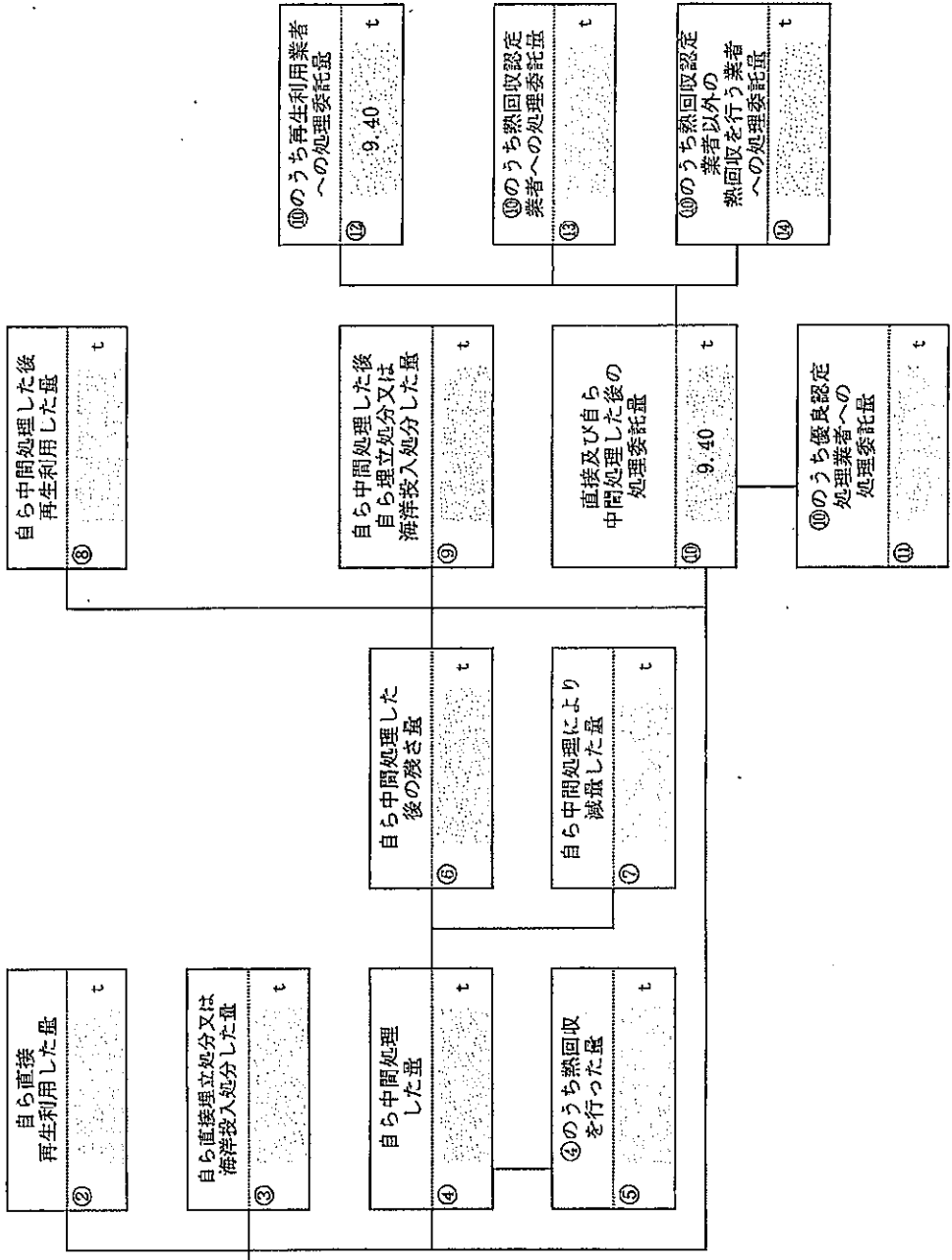
④ 自ら中間処理した量 t

⑤ ④のうち熱回収を行った量 t

(産業廃棄物の種類 : 木くず)

計画の実施状況

不要物等発生量	有債物量	排出量	実績値 (自動)
		① 9.40 t	① 排出量 9.40 t
			②+③ 自ら再生利用を行った量 t
			⑤ 自ら熱回収を行った量 t
			⑦ 自ら中間処理により減量した量 t
			③+⑤ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 t
			⑩ 全処理委託量 t
			⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 t
			⑫ 再生利用業者への処理委託量 t
			⑬ 熱回収認定業者への処理委託量 t
			⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 t

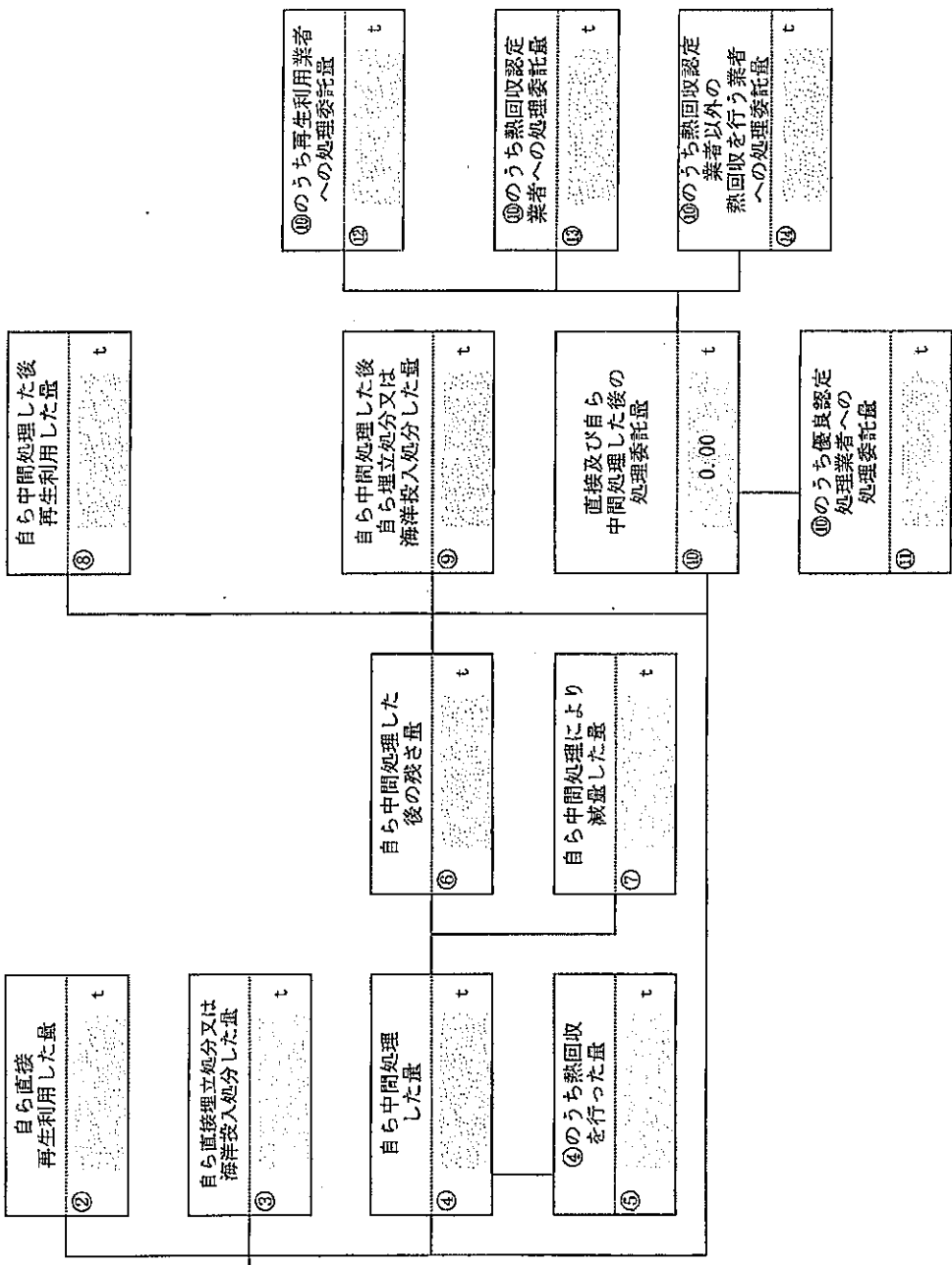


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：)

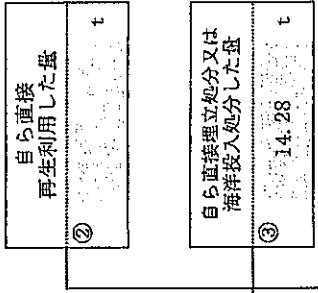
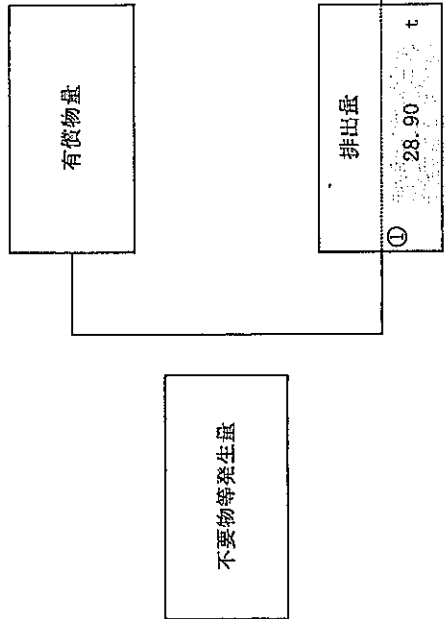
繊維くず

項目	実績値(自動)
①排出量	0.00 t
②+③自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩全処理委託量	0.00 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

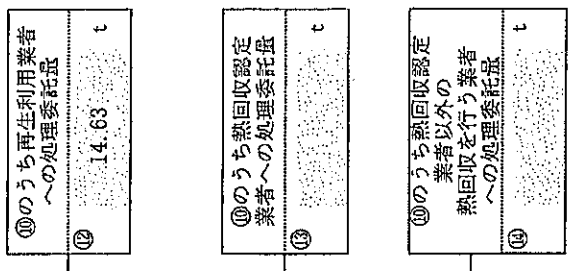
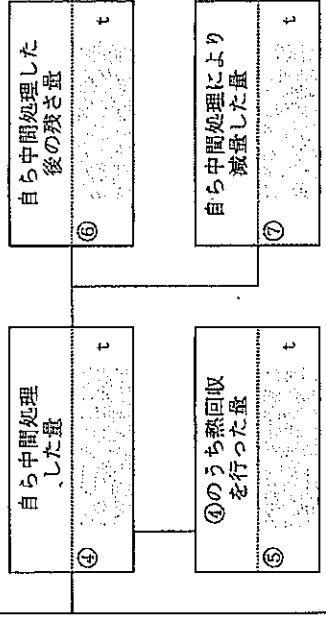
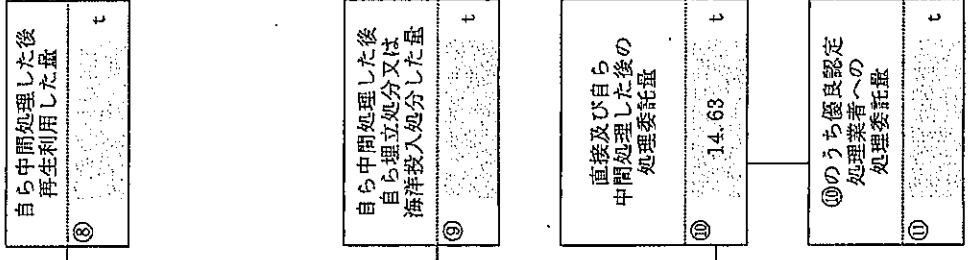


(産業廃棄物の種類 : ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず)

計画の実施状況

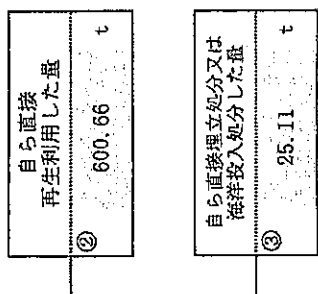
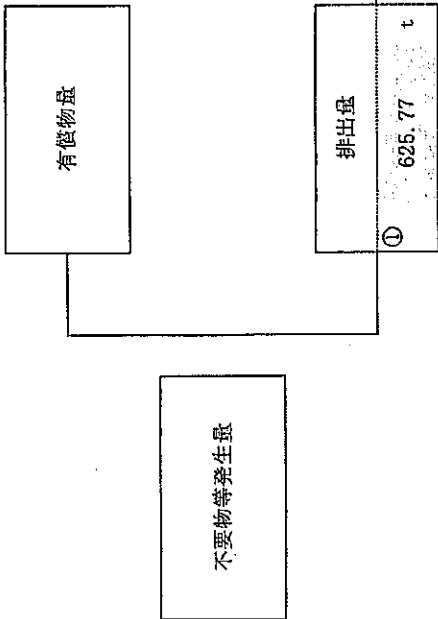


項目	実績値 (自動)
①排出量	28.90 t
②+③自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	14.28 t
⑩全処理委託量	14.63 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	14.63 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

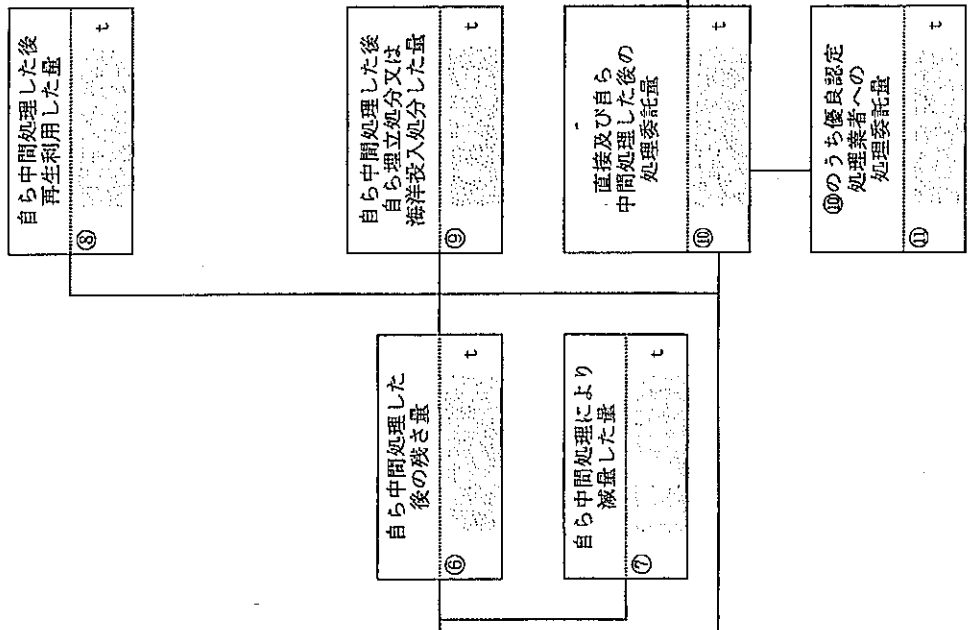


(産業廃棄物の種類 : がれき類)

計画の実施状況



項目	実績値 (自動)	t
①排出量	625.77	t
②+③自ら再生利用を行った量	600.66	t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	25.11	t
⑩全処理委託量		t
⑪優良認定処理業者への処理委託量		t
⑫再生利用業者への処理委託量		t
⑬熱回収認定業者への処理委託量		t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t

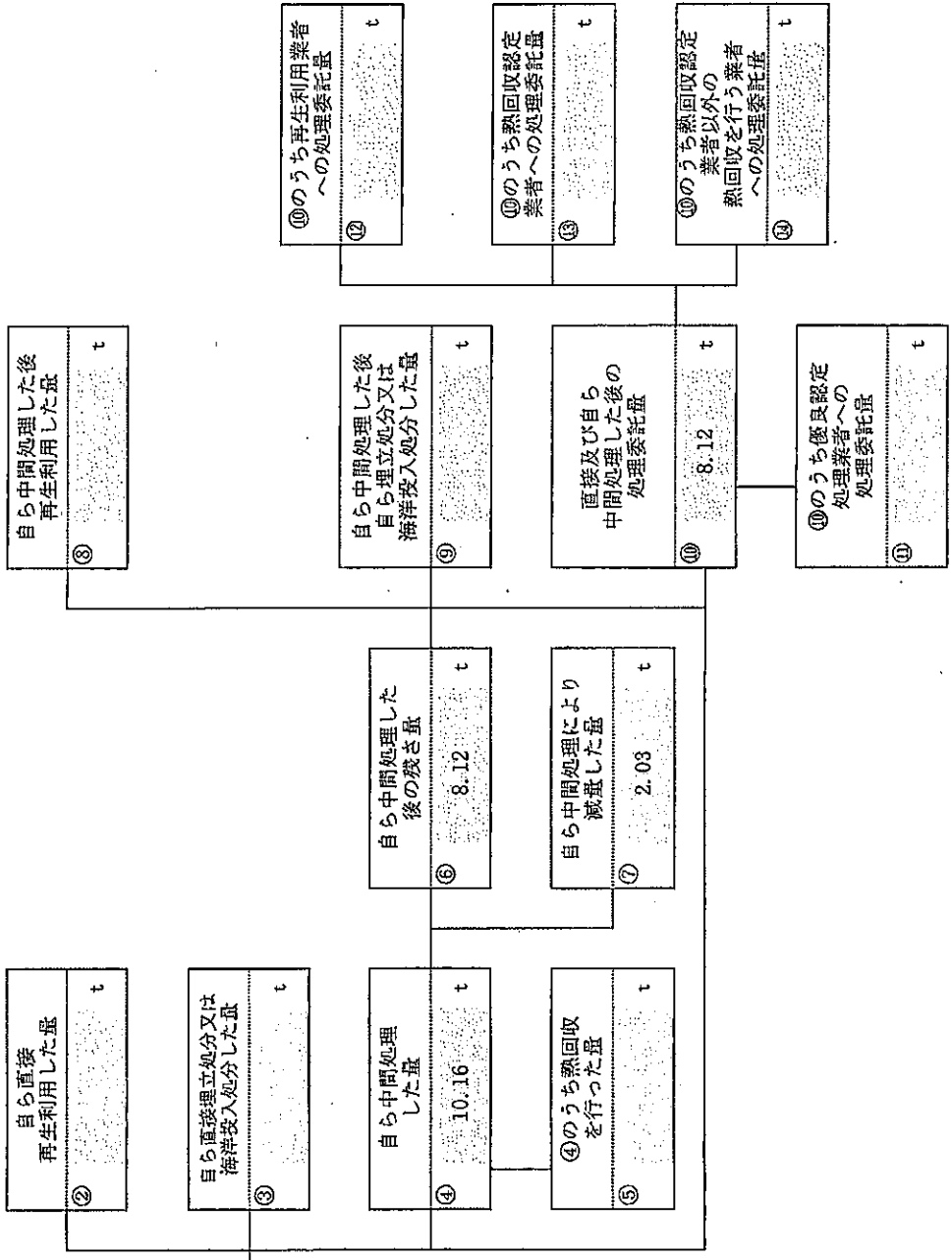


⑫	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	t
⑬	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭	⑩のうち熱回収を行う業者以外の業者への処理委託量	t

(産業廃棄物の種類 : 混合廃棄物)

計画の実施状況

不燃物等発生量	有償物量	排出量	① 10.16 t
① 排出量	② + ③ + ④ + ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧ + ⑨ + ⑩ + ⑪ + ⑫ + ⑬ + ⑭ + ⑮ + ⑯ + ⑰ + ⑱ + ⑲ + ⑳ + ㉑ + ㉒ + ㉓ + ㉔ + ㉕ + ㉖ + ㉗ + ㉘ + ㉙ + ㉚ + ㉛ + ㉜ + ㉝ + ㉞ + ㉟ + ㊱ + ㊲ + ㊳ + ㊴ + ㊵ + ㊶ + ㊷ + ㊸ + ㊹ + ㊺ + ㊻ + ㊼ + ㊽ + ㊾ + ㊿	実績値 (自動)	t
② + ③ 自ら再生利用を行った量	10.16	① 排出量	t
⑤ 自ら熱回収を行った量	t	② + ③ 自ら再生利用を行った量	t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	2.03	⑤ 自ら熱回収を行った量	t
③ + ④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t	⑦ 自ら中間処理により減量した量	t
⑩ 全処理委託量	8.12	③ + ④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	t	⑩ 全処理委託量	t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	t	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	t	⑫ 再生利用業者への処理委託量	t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	t



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 混合廃棄物)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

平成 30 年度産業廃棄物処理計画実施状況（産業廃棄物の実績の量）

単位：t

産業廃棄物の種類	非経路処理										委託処理			
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
排出量	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
① 自ら直接発生利用した廃棄物以外の事業場における産業廃棄物の合計量	② 中間処理をせず自ら直接処理した量	③ 自ら直接発生利用した廃棄物以外の事業場における産業廃棄物の合計量	④ 自社内で中間処理する物の量	⑤ ④の量から⑥の量を差し引いた量	⑥ 中間処理した後の残さぬ物量	⑦ 自社内で発生利用する量、又は他人に売却した量	⑧ ⑦の量から⑨の量を差し引いた量	⑨ ⑧の量から⑩の量を差し引いた量	⑩ ⑨の量から⑪の量を差し引いた量	⑪ ⑩の量から⑫の量を差し引いた量	⑫ ⑪の量から⑬の量を差し引いた量	⑬ ⑫の量から⑭の量を差し引いた量	⑭ ⑬の量から⑮の量を差し引いた量	⑮ ⑭の量から⑯の量を差し引いた量
1 可燃ゴミ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2 汚泥	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
3 廃油	1.43	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.43	0.00	0.00	0.00	0.00
4 廃酸	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5 廃アルカリ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6 廃プラスチック類	3.61	0.00	3.52	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00
7 紙くず	0.27	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.27	0.00	0.00	0.00	0.00
8 木くず	9.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	9.40	0.00	0.00	0.00	0.00
9 雑雑くず	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10 動植物性残さ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
11 コムくず	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
12 金属くず	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
13 ガラスくず、コンクリートくず及び石膏ボードくず	28.90	0.00	14.28	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	14.63	0.00	14.63	0.00	0.00
14 紙くず	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
15 粉じん	625.77	600.66	25.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	600.66	25.11	0.00	0.00	0.00	0.00
16 家庭用資源	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
17 家庭の死体	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
18 動物系固形不燃物	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
19 ばいじん	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
20 処分するために処理したもの	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
21 混合廃棄物	10.16	0.00	0.00	10.16	0.00	8.12	2.03	0.00	0.00	8.12	0.00	0.00	0.00	0.00
22 合計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
23 合計	678.55	600.66	42.91	10.16	0.00	8.12	2.03	0.00	600.66	42.91	33.95	25.46	0.00	0.00

※ 繰排出量⑩＝⑪＋⑫＋⑬＋⑭
 ※ 記入にあたっては、「産業廃棄物処理計画実施状況報告書」第3面備考の4を参照してください。